

- 1 地球から見て、太陽が星々の間を移動していく通り道を何という？
- 2 岩石を主成分とする地球型惑星に対し、巨大でガスを主成分とする惑星のグループを何という？
- 3 核融合反応によって自ら光り輝き、宇宙空間に膨大なエネルギーを放出し続けている天体を何という？
- 4 地球から見て月が太陽と同じ方向にあるときを何という？
- 5 太陽のまわりを公転する天体のうち、ある程度の大きさを持ち、自ら光を放たず太陽の光を反射して輝く8つの天体を何という？
- 6 惑星が太陽のまわりをちょうど一周するのにかかる時間を何という？
- 7 地球が自転することによって、天体が東から西へ動いて見える現象を何という？
- 8 月が自ら光を発さず、太陽からの光を受けて輝く現象を何という？
- 9 北の空の星々は、北極星をほぼ中心としてどの向きに動いて見える？
- 10 太陽の表面に見られる、周囲と比べて温度が低いために暗く見える部分を何という？
- 11 地球が回転していることにより、太陽や星が東から昇って西へ沈んでいくように見える現象を何という？
- 12 月が地球のまわりを回る動きによって、太陽・月・地球の位置関係が変わり、月の見かけの形が変わる。この月が地球のまわりを回る動きを何という？
- 13 北半球において、一年のうちで太陽の通り道が最も長くなり、昼の長さが最大となる日を何という？
- 14 透明半球を用いて太陽の位置を記録し、印を結んだ曲線が一番高い位置を通る現象を何という？
- 15 太陽が真南の方角に来ることを何という？
- 16 地球の自転軸の北側を延長した先にほぼ位置している星を何という？
- 17 地球から見た金星の、輝いている部分の形が変化することを何という？
- 18 地球よりも太陽に近い軌道をまわっており、地球から見て常に太陽の近くに位置する惑星のグループのうち、最も太陽に近いものは何？
- 19 天体が南中するとき通過する、天頂と真南・真北を結ぶ天球上の線を何という？
- 20 月が太陽の前を横切り、太陽の一部や全部を隠す天文現象を何という？
- 21 地球が公転する面に垂直な線に対して、地軸が傾いている角度は約何度？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	この太陽の通り道を <u>黄道</u> と呼びます。		<u>黄道</u>	☐
2	太陽系外側に位置する、木星、土星、天王星、海王星の4つを指します。		<u>木星型惑星</u>	☐
3	<u>恒星</u> は、自身の中心部で水素をヘリウムに変える核融合反応を起こし、それによって発生する莫大なエネルギーを熱や光として放出する天体です。		<u>恒星</u>	☐
4	このため、地球からは月がほとんど見えなくなります。この状態を <u>新月</u> と呼びます。		<u>新月</u>	☐
5	<u>惑星</u> とは、太陽のまわりを公転し、自身の重力によってほぼ球形をしており、軌道付近から他の大きな天体を取り除いている天体のことです。		<u>惑星</u>	☐
6	ある惑星が太陽を一周して、元の出発地点に戻ってくるまでにかかる時間のことを <u>公転周期</u> といいます。		<u>公転周期</u>	☐
7	この、1日を周期とする天体の見かけの動きを <u>日周運動</u> といいます。		<u>日周運動</u>	☐
8	夜空で月が明るく輝いて見えるのは、太陽からの光が月の表面に当たり、それを跳ね返しているためです。この光を跳ね返す現象を <u>反射</u> と呼びます。		<u>反射</u>	☐
9	これを <u>反時計回り</u> の運動と呼びます。		<u>反時計回り</u>	☐
10	<u>黒点</u> は単独で現れることもありますが、多くは群れをなして発生します。		<u>黒点</u>	☐
11	この、天体が1日をかけて空を一周するように見える動きを <u>日周運動</u> といいます。		<u>日周運動</u>	☐
12	月は約27.3日の周期で地球のまわりを一周しています。この動きを <u>公転</u> といい、満ち欠けが一巡する周期は約29.5日です。		<u>公転</u>	☐
13	<u>夏至</u> は北半球が太陽の方向に最も傾く日であり、太陽の通り道が空で最も長い距離になります。		<u>夏至</u>	☐
14	太陽が天球上の子午線を通過する現象を <u>南中</u> と呼びます。		<u>南中</u>	☐
15	地球の自転によって太陽は東から昇り、空を通過して西へ沈みます。その過程で、太陽が真南の方角に来る瞬間を <u>南中</u> と呼びます。		<u>南中</u>	☐
16	地球は自転軸を中心に回転していますが、その軸の北側を空へと延長していくと、ほぼその延長線上に位置しているのが <u>北極星</u> です。		<u>北極星</u>	☐
17	これに伴い、月のように <u>満ち欠け</u> の現象が見られ、これを位相の変化と呼びます。		<u>満ち欠け</u>	☐
18	<u>水星</u> は太陽系の中で最も太陽に近く、半径が小さく重力が非常に小さい惑星です。		<u>水星</u>	☐
19	観測者の真北と真南を結び、天頂を通る線を <u>子午線</u> と呼びます。		<u>子午線</u>	☐
20	<u>日食</u> は月が太陽を隠す現象です。		<u>日食</u>	☐
21	地球の自転軸である地軸は、太陽の周りを回る公転面に垂直な線に対して、約 <u>23.4度</u> 傾いています。		<u>23.4度</u>	☐

言えなかった用語ノート